

～年齢や性別、言葉や文化の違い、障がいの有無を越えて  
みんなが自然につながり、共に楽しんだ一日～

# まぜこぜまるシェin南部協働センターを開催しました！

5月31日、協働センター等を核とした地域課題解決事業「まぜこぜまるシェ」を開催しました。

当日は、スポーツ体験やものづくりワークショップ、音楽セッションなど、多様な人々が一緒に楽しめるプログラムを実施し、地域住民の方々をはじめ外国にルーツを持つ方や障がいのある方、学生ボランティアなど、多くの皆さんにご参加いただきました。

会場内では、さまざまな違いを超えて自然に会話が生まれ、初めて出会った人同士が笑顔で交流する姿が多く見られました。

## 【参加者の声】

「また参加したい」  
「国籍や年齢、障がいの有無を超えて交流できた」  
「違いが気にならなくらい楽しかった」  
「知らないこと、知った方がいいことの気づきがあった」  
「久しぶりにちびっ子たちとふれあえて若返った」

## 【出演者の声】

「違いはあっても、どこか共通するものがあることを感じた」  
「言葉や年代が違っても一緒に楽しめることを実感した」  
「壁のない交流を身近に感じることができた」  
「できた！の笑顔が印象的で嬉しい気持ちになった」

など、多くの嬉しい声をいただきました。

その他、本イベントについて多くの感想や、貴重なご意見をいただきました。

といった感想が寄せられました。

本事業は、多様な人々が『共に創り』『共に楽しむ』ことを通じて、新たな出会いやつながりを育むことを目的として実施しました。今後も地域の皆さんが気軽に集い、交流し、学び合える機会づくりを進めてまいります。ご参加いただいた皆様、ご協力いただいた共創パートナー、ボランティアの皆様にご心より感謝申し上げます。



(絵手紙教室/絵手紙を書いてみよう)



(浜松日本語学院/自己紹介を外国語で)



(連鶴南部同好会/楽しい連鶴！)



(浜松市社協・江西地区社協/ポッチャ対決)



(SBC/バドミントンコーナー)



(友遊手芸の会/アクセサリー

・ポストカードづくり)

- 来場者数 241人 (想定 150人)
- 参加団体数 20団体 (80人)
- 共創パートナー 22団体
- ボランティア数 44人 (うち学生ボランティア 14人)